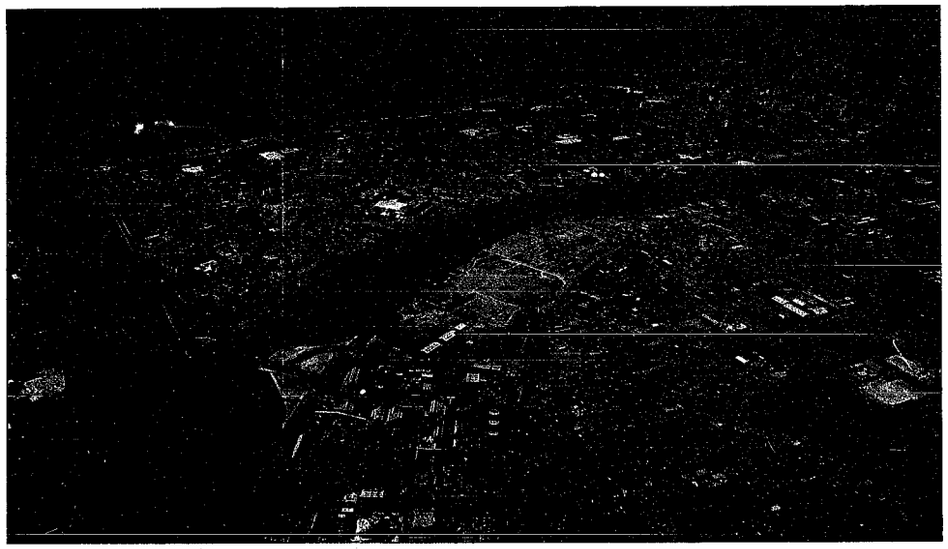
あすの新潟　魅力ある街

市長を囲む新春座談会



上越新幹線の開通、高速自動車道の延長や駅南、千歳大橋、新県庁など、ビッグ・プロジェクトが着工され、日本海側最大の拠点都市〝新潟〟は今、大きく変わりつつあります。

そこで今回は、若杉市長とゲストの皆さんから、これからの新潟市の〝魅力ある街づくり〟を話し合っていただきました。

（この座談会は、1月2日（明日）午後5時半放映のNST新春市政特別番組を再録したものです。写真は、日本海、関屋分水、信濃川など水が豊富な新潟市）

出演者

笹川勇吉さん（西堀前通4、73歳）
郷土史研究家。新潟生まれの新潟育ち。新潟のことなら何でも承知。新潟をこよなく愛し、「堀と柳」「水の都」復活を夢みる。「郷土新潟」も編集している。

住安恵子さん（米山4、44歳）
にいがた婦人ジャーナル代表。新潟に生まれたが、県内各地を回る。8年ほど前から雑誌を作り始め、さまざまな問題を取り上げる。人権擁護委員も務める。

伊藤哲夫さん（内野町、35歳）
新潟青年会議所。経営開発委員会委員長として活躍。同委員会提出の論文が、市の「第3次総合計画」の募集論文に入選。伊藤酒造専務として〝酒造り〟に励む。

若杉元喜（新潟市長、64歳）
昨年1月31日市長に就任。市民生活優先を基本理念に、「人と人とのふれ合い」を大切にする街、新潟の特性を生かした「活力ある」街づくりを目指す。

司会　高島　恵（NSTアナウンサー）

西堀の寺院に新潟の歴史が　笹川さん

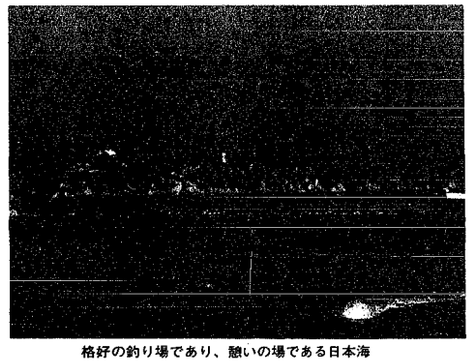
日本海に沈む夕日が好き　伊藤さん

高島　明けましておめでとうございます。待望の上越新幹線が開通して一年余りが過ぎました。北陸・関越の高速自動車道も延長され、文字通り高速交通時代を迎え、日本海側の最大の拠点都市である新潟は今、大きく変わろうとしています。高速交通時代に突入した今こそ、新潟の良さをもう一度見直そうという声も沸き上がっています。

そこで今回は、これからの新潟市の街づくりなどについて、いろいろと話し合っていただきたいと思います。

最初に、皆さんの最もお好きな新潟の風景を上げていただきたいと思います。まず笹川さん、いかがですか。

笹川　よそへ行って帰って、駅から万代橋に来ますと、やっと〝新潟に来た〟というような気分になります。そして西堀に二十四カ所のお寺がありますが、その中に新潟のいろいろな歴史が含まれています。そして沼垂の狭い道路や町並みが、なにか良き時代の新潟が残っているような気がして懐かしいです。



格好の釣り場であり、憩いの場である日本海

住安　沼垂小学校の傍りに遊んだ沼垂白山神社ですね。

伊藤　日本海に沈む夕日と砂浜。それに続く松林などが大好きで、思い出なんかもあります。

市長　関屋分水以西の海岸道路沿いにある松林は、素晴らしい風景だと思います。

新潟は、声を掛ければ声が返ってきますからね。

●東京よりも好きですね。

流行があまり汚れていないし、素朴な面も残っていますしね。

●大好きですよ。にぎやかな中にも落ち着きがあるし。

●騒がしくないし、住み良いと思います。

●嫌い。田舎くさいから。

●都会的だけど、そんなに冷たくもないし、なんか温かい感じがして好き。

●海とかがあって、いいんじゃないんですか。

●田舎に似合わず、ファッショナブルなところが好き。

らしいと思っています。いま一つは本川大橋あたりに立って、信濃川本流の万代橋方向と関分方向を見る、これもまた素晴らしい風景だと思います。

新潟が好き？　市民の声

街頭インタビュー

●新潟にしか住んだことがないから分かりませんけれど、生まれた所ですから好きです。

●都会でもなく田舎でもないというか、中間ぐらいの所が好きです。

●大好きですよ。こんなに人間味あふれてね、情緒があふれている所はないですね。東京じゃ、誰も話し掛けたって話できないでしょ。

離れて知る人情の良さ　海が近く食べ物がうまい　海や信濃川など水が豊富

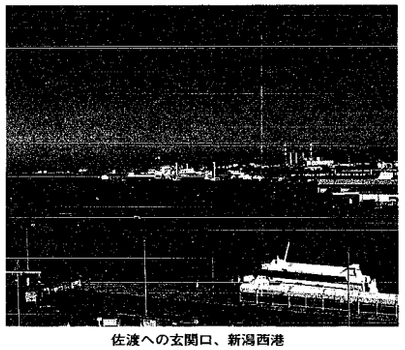
住安さん　伊藤さん　市長

人情味あふれる末町下市場

よそから船で新潟に来た人たちは、「新潟は、しっとりとした町だ」ということをよく言っていますね。私自身もやっぱりそう思っております。

高島　古くからの新潟というイメージがあって、堀と柳が新潟のシンボルみたいにいわれてきましたけれど、堀は全部埋められてしまいましたね。

笹川　そうですね。誠に残念に思いますね。三十数本の堀がございました。その堀が国体を機会に、みんななくなってしまいましたね。



佐渡への玄関口、新潟西港

高島　水が新潟の魅力だというお話が先程ありましたが、堀もまた水の一つですね。市長は、新潟の魅力についてどう思われますか。

市長　笹川さんもおっしゃいましたが、水がやっぱり新潟の特徴だと思います。それに加えて、飲み水ですね。これは非常に自慢してもいい水質なんです。そして食べ物は、何もかも良いと自慢しているんです。

今、笹川さんが言われた堀と柳ですけれど、柳はどうにかこうにか植えていますが、堀は国体を契機にとうとうなくなりました。昔から新潟におられる方は、本当に惜しいことをしたなあ、とおっしゃいますが、交通事情の関係で、堀を埋めて道路を造るしかなかったんです。

ほかに魅力としてはやっぱり大きな川が二本あったり、湖沼や日本海があったりということですね。

それから、新潟は国との交流が多いですが、外国の人たちに〝新潟の印象はどうか〟と聞くと、「非常に清潔だ」と言うんですね。私どもは中に住んでいるから、よく分からないけれど、なるほどなあという感じもします。

笹川　街割りだってね、昔から縦・横に分かれていて、分かり良い街でしょ。そういう点では、京都なんかと一緒で、確かに魅力があるんじゃないでしょうかね。

豊かな詩情、鳥屋野潟の投網漁

伊藤　日本海、信濃川、鳥屋野潟、関屋分水、それぞれ特徴があって、どれもいいですね。

高島　ありがとうございました。

アストロドームを〝堀〟のある街に

伊藤さん　笹川さん

高島　では、これからの魅力ある街づくりはどうしたらいいか。伊藤さんはどうお考えですか。

伊藤　先に出した論文では、新潟経済の活性化ということで提出しました。その他には、今後、新潟の個性化、イメージアップを図らねばならないと書いたわけです。今、個性の時代といわれますが、水と緑のシンボルゾーン、きれいな水を流した古き良き堀を再生してシンボルゾーンを造り、商店街をつくる。そうすれば人が集まり、街がだんだん発展するわけです。来てもらう人に、総合的な観光施策も必要だと思います。新潟駅から佐渡汽船までの時間がかかったり、月岡、瀬波、岩室とか有名温泉地行きのバスがどれか分からないというのも少なくなると思うんです。

また、市の発展のためには、中小零細業者や製造業の方にも目を向けて、市民と商工業、製造業のバランスのとれた発展を考えていただく場をつくっていかなければと思っています。そういうバランスのとれた街づくりに、青年会議所としてアストロドームというでっかい夢をぶちあげたんです。全天候型の多目的ドームで大変お金もかかるんですが、それにつながる交通手段や街づくりを考えていったらという提言をしたわけです。

高島　これからが楽しみですね。笹川さんはいかがですか。

笹川　新潟は昔から、芸能が非常に発達した町なんですね。北陸では金沢以上ですね。花柳界も芸が細やかで、特徴がある。品も非常に良かったんですが、最近衰微していますね。もう少し盛り立ててやりたいですね。

堀もやっぱり、昔のようでなくても、美術館のあたりまで掘ってもらいたいですね。アストロドームも造っていただいて、冬でも雪を眺めながら、全国大会や会議を開いて、後で困らないようにしていただきたい。

伊藤　今だと汚れていて、子供も連れて行けない状態なんですね。せっかくの水辺ですから、気軽に楽しく憩える場所をつくってもらいたいですね。

高島　哲さんからいろいろなご意見、ご希望も出てまいりましたが、市長のお考えはいかがでしょうか。

鳥屋野潟を憩いの場に　港、空港を生かした国際都市

住安さん　市長

住安　新潟の四十六万という大きさは、ちょうど良くて、親しみやすさもその辺にある産業のバランスではないでしょうか。これ以上人口が増えても困ってしまう感じ……。

私の住んでいる駅南も、ものすごい勢いで街づくりが進んでいます。駅の周りは、緑地帯とか決まっているようですが、勝手に街をつくらないでほしいですね。それだけでなくて交通機関にしても計画を持って、後で困らないようにしていただきたい。

伊藤　鳥屋野潟も、今だと汚れていて、子供も連れて行けない状態なんですね。せっかくの水辺ですから、気軽に楽しく憩える場所をつくってもらいたいですね。

高島　哲さんからいろいろなご意見、ご希望も出てまいりましたが、市長のお考えはいかがでしょうか。

市長　皆さんから新潟市のことを考えていただいて、本当に喜んでおります。

まず、新潟市の活況をどうつくるかですが、伊藤さんもおっしゃるように、人を集めることです。気候が厳しいとはいえ、ある程度発展してきたのは、鉄道、高速道路といった交通機関があるからなんですね。それだけでなくて信濃川、阿賀野川、日本海を含めた西港の再開発を国、県、市でやっております。

アストロドームの話も出ましたが、商工関係では一方で産業会館建設の話もありますし、万代橋下流橋もひかえています。たくさんの課題があるわけで、一つ一つ整理し、できるものから、市民の要望にこたえてやっていかなければと思っています。

高島　今年もたくさんの計画がおありなんですけれども、これからも新潟の自然だとか人情だとか、新潟の良いところを生かした、味わいある街づくりをお願いしたいと思います。

新潟の副都心・駅南のモニュメント

大きな図書館を　文化遺産を大切に

住安さん　笹川さん

高島　厳しい目で見て、欠けている点はどんなところが挙げられるでしょう。まず住安さんからお願いしたいんですけど……。

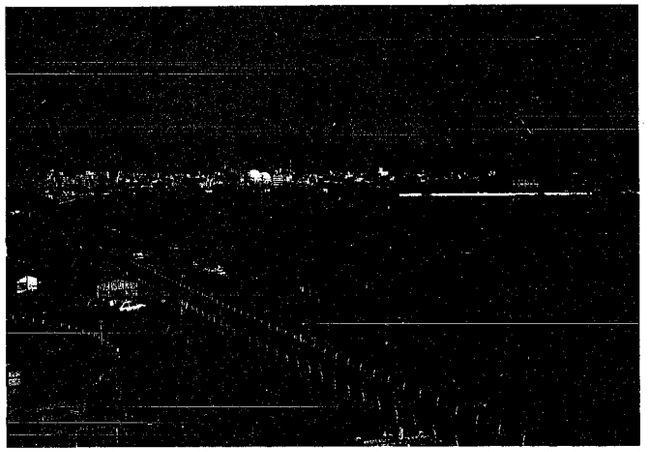
住安　やっぱり文化的な面が欠けていると思います。市の中心に音楽文化会館がありますし、美術館も出来ますが、好きでなければ足を運ばないような状態じゃないかと思います。

図書館も地区の公民館と一緒にあるんで、地域の人が気軽に利用するには子供の本もあるし便利なんですが、ちょっと調べものをするときや、資料が欲しい時に、そういう大きな図書館がないんです。ぜひ造ってほしいと思うんです。

伊藤　県外のお客さんに見せる所がないと皆さんもおっしゃいます。でも本当は港の歴史とか、文化遺産とか、分かりやすく保管して収集しなかったといえると思います。市発展のためには、個性とかイメージが必要ですし、港として発展してきた遺産を活用して、残してほしいと思います。

笹川　城下町でなかったんでねえ。昔から回船問屋とか大きい商家があって、文化遺産はないんではなくて、個人の所有が多いんです。今度美術館が出来ますが、そうした文化遺産の中から選んで入れていただきたいと思います。

市長　さっきの魅力が逆に裏目に出ているんですね。城下町でないから庶民性がある。逆に城下町でないから森がない。山がないというわけです。信濃川、阿賀野川などの川のはんらんとの闘いも、歴史の中で新潟市にありましたし、平野は平野で起伏もなく、おもしろさもない。金沢などに比べて文化施設は不足しているんでしょうが、音楽文化会館もありますし、美術館も造り始めましたので、郷土資料館も入れて文化を愛好する人が市民の中にたくさん生まれていると感じています。住安さんが心配なさることはないと思いますね。



市街地を流れる新潟のシンボル〝信濃川〟

高島　では、これからの魅力ある街づくりはどうしたらいいか。伊藤さんはどうお考えですか。

伊藤　先に出した論文では、新潟経済の活性化ということで提出しました。その他には、今後、新潟の個性化、イメージアップを図らねばならないと書いたわけです。今、個性の時代といわれますが、水と緑のシンボルゾーン、きれいな水を流した古き良き堀を再生してシンボルゾーンを造り、商店街をつくる。そうすれば人が集まり、街がだんだん発展するわけです。来てもらう人に、総合的な観光施策も必要だと思います。新潟駅から佐渡汽船までの時間がかかったり、月岡、瀬波、岩室とか有名温泉地行きのバスがどれか分からないというのも少なくなると思うんです。

また、市の発展のためには、中小零細業者や製造業の方にも目を向けて、市民と商工業、製造業のバランスのとれた発展を考えていただく場をつくっていかなければと思っています。そういうバランスのとれた街づくりに、青年会議所としてアストロドームというでっかい夢をぶちあげたんです。全天候型の多目的ドームで大変お金もかかるんですが、それにつながる交通手段や街づくりを考えていったらという提言をしたわけです。

高島　これからが楽しみですね。笹川さんはいかがですか。

笹川　新潟は昔から、芸能が非常に発達した町なんですね。北陸では金沢以上ですね。花柳界も芸が細やかで、特徴がある。品も非常に良かったんですが、最近衰微していますね。もう少し盛り立ててやりたいですね。

堀もやっぱり、昔のようでなくても、美術館のあたりまで掘ってもらいたいですね。アストロドームも造っていただいて、冬でも雪を眺めながら、全国大会や会議を開いて、後で困らないようにしていただきたい。

伊藤　今だと汚れていて、子供も連れて行けない状態なんですね。せっかくの水辺ですから、気軽に楽しく憩える場所をつくってもらいたいですね。

高島　哲さんからいろいろなご意見、ご希望も出てまいりましたが、市長のお考えはいかがでしょうか。

鳥屋野潟を憩いの場に　港、空港を生かした国際都市

住安さん　市長

住安　新潟の四十六万という大きさは、ちょうど良くて、親しみやすさもその辺にある産業のバランスではないでしょうか。これ以上人口が増えても困ってしまう感じ……。

私の住んでいる駅南も、ものすごい勢いで街づくりが進んでいます。駅の周りは、緑地帯とか決まっているようですが、勝手に街をつくらないでほしいですね。それだけでなくて交通機関にしても計画を持って、後で困らないようにしていただきたい。

伊藤　鳥屋野潟も、今だと汚れていて、子供も連れて行けない状態なんですね。せっかくの水辺ですから、気軽に楽しく憩える場所をつくってもらいたいですね。

高島　哲さんからいろいろなご意見、ご希望も出てまいりましたが、市長のお考えはいかがでしょうか。

市長　皆さんから新潟市のことを考えていただいて、本当に喜んでおります。

まず、新潟市の活況をどうつくるかですが、伊藤さんもおっしゃるように、人を集めることです。気候が厳しいとはいえ、ある程度発展してきたのは、鉄道、高速道路といった交通機関があるからなんですね。それだけでなくて信濃川、阿賀野川、日本海を含めた西港の再開発を国、県、市でやっております。

アストロドームの話も出ましたが、商工関係では一方で産業会館建設の話もありますし、万代橋下流橋もひかえています。たくさんの課題があるわけで、一つ一つ整理し、できるものから、市民の要望にこたえてやっていかなければと思っています。

高島　今年もたくさんの計画がおありなんですけれども、これからも新潟の自然だとか人情だとか、新潟の良いところを生かした、味わいある街づくりをお願いしたいと思います。

新潟の副都心・駅南のモニュメント

大きな図書館を　文化遺産を大切に

住安さん　笹川さん

高島　厳しい目で見て、欠けている点はどんなところが挙げられるでしょう。まず住安さんからお願いしたいんですけど……。

住安　やっぱり文化的な面が欠けていると思います。市の中心に音楽文化会館がありますし、美術館も出来ますが、好きでなければ足を運ばないような状態じゃないかと思います。

図書館も地区の公民館と一緒にあるんで、地域の人が気軽に利用するには子供の本もあるし便利なんですが、ちょっと調べものをするときや、資料が欲しい時に、そういう大きな図書館がないんです。ぜひ造ってほしいと思うんです。

伊藤　県外のお客さんに見せる所がないと皆さんもおっしゃいます。でも本当は港の歴史とか、文化遺産とか、分かりやすく保管して収集しなかったといえると思います。市発展のためには、個性とかイメージが必要ですし、港として発展してきた遺産を活用して、残してほしいと思います。

笹川　城下町でなかったんでねえ。昔から回船問屋とか大きい商家があって、文化遺産はないんではなくて、個人の所有が多いんです。今度美術館が出来ますが、そうした文化遺産の中から選んで入れていただきたいと思います。

市長　さっきの魅力が逆に裏目に出ているんですね。城下町でないから庶民性がある。逆に城下町でないから森がない。山がないというわけです。信濃川、阿賀野川などの川のはんらんとの闘いも、歴史の中で新潟市にありましたし、平野は平野で起伏もなく、おもしろさもない。金沢などに比べて文化施設は不足しているんでしょうが、音楽文化会館もありますし、美術館も造り始めましたので、郷土資料館も入れて文化を愛好する人が市民の中にたくさん生まれていると感じています。住安さんが心配なさることはないと思いますね。

伊藤　日本海に沈む夕日と砂浜。それに続く松林などが大好きで、思い出なんかもあります。

市長　関屋分水以西の海岸道路沿いにある松林は、素晴らしい風景だと思います。

新潟は、声を掛ければ声が返ってきますからね。

●東京よりも好きですね。

流行があまり汚れていないし、素朴な面も残っていますしね。

●大好きですよ。にぎやかな中にも落ち着きがあるし。

●騒がしくないし、住み良いと思います。

●嫌い。田舎くさいから。

●都会的だけど、そんなに冷たくもないし、なんか温かい感じがして好き。

●海とかがあって、いいんじゃないんですか。

●田舎に似合わず、ファッショナブルなところが好き。

らしいと思っています。いま一つは本川大橋あたりに立って、信濃川本流の万代橋方向と関分方向を見る、これもまた素晴らしい風景だと思います。

新潟が好き？　市民の声

街頭インタビュー

●新潟にしか住んだことがないから分かりませんけれど、生まれた所ですから好きです。

●都会でもなく田舎でもないというか、中間ぐらいの所が好きです。

●大好きですよ。こんなに人間味あふれてね、情緒があふれている所はないですね。東京じゃ、誰も話し掛けたって話できないでしょ。

離れて知る人情の良さ　海が近く食べ物がうまい　海や信濃川など水が豊富

住安さん　伊藤さん　市長

人情味あふれる末町下市場

よそから船で新潟に来た人たちは、「新潟は、しっとりとした町だ」ということをよく言っていますね。私自身もやっぱりそう思っております。

高島　古くからの新潟というイメージがあって、堀と柳が新潟のシンボルみたいにいわれてきましたけれど、堀は全部埋められてしまいましたね。

笹川　そうですね。誠に残念に思いますね。三十数本の堀がございました。その堀が国体を機会に、みんななくなってしまいましたね。

佐渡への玄関口、新潟西港

高島　水が新潟の魅力だというお話が先程ありましたが、堀もまた水の一つですね。市長は、新潟の魅力についてどう思われますか。

市長　笹川さんもおっしゃいましたが、水がやっぱり新潟の特徴だと思います。それに加えて、飲み水ですね。これは非常に自慢してもいい水質なんです。そして食べ物は、何もかも良いと自慢しているんです。

今、笹川さんが言われた堀と柳ですけれど、柳はどうにかこうにか植えていますが、堀は国体を契機にとうとうなくなりました。昔から新潟におられる方は、本当に惜しいことをしたなあ、とおっしゃいますが、交通事情の関係で、堀を埋めて道路を造るしかなかったんです。

ほかに魅力としてはやっぱり大きな川が二本あったり、湖沼や日本海があったりということですね。

それから、新潟は国との交流が多いですが、外国の人たちに〝新潟の印象はどうか〟と聞くと、「非常に清潔だ」と言うんですね。私どもは中に住んでいるから、よく分からないけれど、なるほどなあという感じもします。

笹川　街割りだってね、昔から縦・横に分かれていて、分かり良い街でしょ。そういう点では、京都なんかと一緒で、確かに魅力があるんじゃないでしょうかね。

豊かな詩情、鳥屋野潟の投網漁

伊藤　日本海、信濃川、鳥屋野潟、関屋分水、それぞれ特徴があって、どれもいいですね。

高島　ありがとうございました。

アストロドームを〝堀〟のある街に

伊藤さん　笹川さん

高島　では、これからの魅力ある街づくりはどうしたらいいか。伊藤さんはどうお考えですか。

伊藤　先に出した論文では、新潟経済の活性化ということで提出しました。その他には、今後、新潟の個性化、イメージアップを図らねばならないと書いたわけです。今、個性の時代といわれますが、水と緑のシンボルゾーン、きれいな水を流した古き良き堀を再生してシンボルゾーンを造り、商店街をつくる。そうすれば人が集まり、街がだんだん発展するわけです。来てもらう人に、総合的な観光施策も必要だと思います。新潟駅から佐渡汽船までの時間がかかったり、月岡、瀬波、岩室とか有名温泉地行きのバスがどれか分からないというのも少なくなると思うんです。

また、市の発展のためには、中小零細業者や製造業の方にも目を向けて、市民と商工業、製造業のバランスのとれた発展を考えていただく場をつくっていかなければと思っています。そういうバランスのとれた街づくりに、青年会議所としてアストロドームというでっかい夢をぶちあげたんです。全天候型の多目的ドームで大変お金もかかるんですが、それにつながる交通手段や街づくりを考えていったらという提言をしたわけです。

高島　これからが楽しみですね。笹川さんはいかがですか。

笹川　新潟は昔から、芸能が非常に発達した町なんですね。北陸では金沢以上ですね。花柳界も芸が細やかで、特徴がある。品も非常に良かったんですが、最近衰微していますね。もう少し盛り立ててやりたいですね。

堀もやっぱり、昔のようでなくても、美術館のあたりまで掘ってもらいたいですね。アストロドームも造っていただいて、冬でも雪を眺めながら、全国大会や会議を開いて、後で困らないようにしていただきたい。

伊藤　今だと汚れていて、子供も連れて行けない状態なんですね。せっかくの水辺ですから、気軽に楽しく憩える場所をつくってもらいたいですね。

高島　哲さんからいろいろなご意見、ご希望も出てまいりましたが、市長のお考えはいかがでしょうか。

鳥屋野潟を憩いの場に　港、空港を生かした国際都市

住安さん　市長

住安　新潟の四十六万という大きさは、ちょうど良くて、親しみやすさもその辺にある産業のバランスではないでしょうか。これ以上人口が増えても困ってしまう感じ……。

私の住んでいる駅南も、ものすごい勢いで街づくりが進んでいます。駅の周りは、緑地帯とか決まっているようですが、勝手に街をつくらないでほしいですね。それだけでなくて交通機関にしても計画を持って、後で困らないようにしていただきたい。

伊藤　鳥屋野潟も、今だと汚れていて、子供も連れて行けない状態なんですね。せっかくの水辺ですから、気軽に楽しく憩える場所をつくってもらいたいですね。

高島　哲さんからいろいろなご意見、ご希望も出てまいりましたが、市長のお考えはいかがでしょうか。

市長　皆さんから新潟市のことを考えていただいて、本当に喜んでおります。

まず、新潟市の活況をどうつくるかですが、伊藤さんもおっしゃるように、人を集めることです。気候が厳しいとはいえ、ある程度発展してきたのは、鉄道、高速道路といった交通機関があるからなんですね。それだけでなくて信濃川、阿賀野川、日本海を含めた西港の再開発を国、県、市でやっております。

アストロドームの話も出ましたが、商工関係では一方で産業会館建設の話もありますし、万代橋下流橋もひかえています。たくさんの課題があるわけで、一つ一つ整理し、できるものから、市民の要望にこたえてやっていかなければと思っています。

高島　今年もたくさんの計画がおありなんですけれども、これからも新潟の自然だとか人情だとか、新潟の良いところを生かした、味わいある街づくりをお願いしたいと思います。

新潟の副都心・駅南のモニュメント

大きな図書館を　文化遺産を大切に

住安さん　笹川さん

高島　厳しい目で見て、欠けている点はどんなところが挙げられるでしょう。まず住安さんからお願いしたいんですけど……。

住安　やっぱり文化的な面が欠けていると思います。市の中心に音楽文化会館がありますし、美術館も出来ますが、好きでなければ足を運ばないような状態じゃないかと思います。

図書館も地区の公民館と一緒にあるんで、地域の人が気軽に利用するには子供の本もあるし便利なんですが、ちょっと調べものをするときや、資料が欲しい時に、そういう大きな図書館がないんです。ぜひ造ってほしいと思うんです。

伊藤　県外のお客さんに見せる所がないと皆さんもおっしゃいます。でも本当は港の歴史とか、文化遺産とか、分かりやすく保管して収集しなかったといえると思います。市発展のためには、個性とかイメージが必要ですし、港として発展してきた遺産を活用して、残してほしいと思います。

笹川　城下町でなかったんでねえ。昔から回船問屋とか大きい商家があって、文化遺産はないんではなくて、個人の所有が多いんです。今度美術館が出来ますが、そうした文化遺産の中から選んで入れていただきたいと思います。

市長　さっきの魅力が逆に裏目に出ているんですね。城下町でないから庶民性がある。逆に城下町でないから森がない。山がないというわけです。信濃川、阿賀野川などの川のはんらんとの闘いも、歴史の中で新潟市にありましたし、平野は平野で起伏もなく、おもしろさもない。金沢などに比べて文化施設は不足しているんでしょうが、音楽文化会館もありますし、美術館も造り始めましたので、郷土資料館も入れて文化を愛好する人が市民の中にたくさん生まれていると感じています。住安さんが心配なさることはないと思いますね。